

令和 7 年度 JCHO 九州病院との薬薬連携研修会のご案内

平素より、本会事業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今回の研修会は、下記の内容で研修会を開催いたします。受講のお申し込みは 1 月 23 日(金)
までをお願いいたします。

記

日 時： 令和 8 年 1 月 2 9 日 (木) 19:30～21:05

場 所： 八幡薬剤師会館および web 研修 (Zoom 配信)

内 容： 19:15～19:30 商品説明
制酸・緩下剤
マグミット錠の小児適応追加と 100mg 錠新発売について
日本新薬株式会社

19:30～21:05 「乳がん周術期の薬物療法と副作用」
JCHO 九州病院 薬剤部
日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師 小笠裕斗

「B 型肝炎再活性化予防における薬剤師の役割」
JCHO 九州病院 薬剤部
日本医療薬学会 がん専門薬剤師 西村直朗

要 旨：「乳がん周術期の薬物療法と副作用」
乳がん治療では、手術に加えて再発予防のための周術期薬物療法が重要である。本研修
会では乳がんの疫学と周術期の薬物療法の概説、薬物療法選択のプロセス、副作用の評
価やマネジメントについてお話する。本研修会を通して乳がん治療の知識を深め、地
域のがん医療を発展させていきたい。

「B 型肝炎再活性化予防における薬剤師の役割」
近年、がん化学療法は目まぐるしく進歩しており、治療成績の向上に伴い患者の予後も延
長している。一方で、治療が長期化することによる副作用マネジメントの重要性も高まっ
ている。その中で、B 型肝炎再活性化による劇症肝炎は致死的であり、スクリーニングや
モニタリング、患者の服薬アドヒアランスが重要となる。今回、B 型肝炎の重症化リス
クを理解し、スクリーニングやモニタリングの重要性を薬剤師の役割としてどうマネジメ
ントしていけば良いか講演を通じて学びきっかけになれば幸いである。

受 講 費： 八幡薬剤師会正会員 (A 会員・B 会員) と学生： 無料
他地区薬剤師会会員： 500 円
非会員： 3,000 円

申 込 み： 【参加登録】 八幡薬剤師会会員・八幡地区非会員・直方鞍手薬剤師会会員
の方は、下記 URL または QR コードから日薬研修プラットフ
ォームにお申込みください。



<https://nichiyaku.manaable.com/login>

※受講費を納められた直方鞍手薬剤師会会員・非会員の方は、メールで事務局までご
連絡ください。プラットフォームよりメールが届きます。

受講費振込先：福岡ひびき信用金庫 本店営業部
普通 1073984 公益社団法人八幡薬剤師会

単 位： 日本薬剤師研修センター研修単位 1 単位

- ・ Zoom へのログインは、必ずご自身のお名前をお願いいたします。
- ・ 19 時 30 分までにログインしていない方、途中退出の方、継続したログインが確認できな
い方、司会より退出の連絡がある前にログアウトした方は、受講単位の認定は行えませ
るので、ご注意くださいようお願いいたします。

以上